



表郷中学校だより

令和4年 1月25日(火)

ポ フ ラ

第67号 発行者・文責 校長 菊池 篤志

## 芭蕉白河の関俳句賞、表彰式実施！

1月22日(土)、コミネスにおいて、「芭蕉白河の関俳句賞表彰式」が実施されました。本校からは、前にお知らせしましたように、「大賞」受賞の荒井大翔さん(2年)と「秀逸」受賞の佐藤瑠哉さん(3年)が参加しました。荒井さんと佐藤さんの俳句に対し、選者の神野紗希さんから選評【賞に選んだ理由やその俳句の良さについての説明】を一人一人いただきました。二人の俳句ともに大変内容が素晴らしい点や心がこもっている点などに触れていただき、心にしみるお話でした。

二人は、立派な態度で賞状や賞品を受け取り、来場したすべての人たちから大きな拍手をいただきました。本当に素晴らしい表彰式でした。

俳句は、17文字と大変短いですが、短いからこそ、言葉に思いを込めることで、読む人に様々な情景や考えを伝えることができます。これからも、自分の思いやそのときの情景や印象に残ったことなどを17字に表してみてもいいでしょうか。

保護者の皆様も、是非、やってみてはいかがでしょうか。



## 企画委員会、延期！

新型コロナウイルス感染症が市内でも拡大傾向にあり、白河市教育委員会から、部活動停止や感染リスクの高い活動を停止する措置を1月31日まで続けるとの指導もあったため、1月28日(金)に予定していました「父母と教師の会企画委員会」(各委員長のみ出席)を2月10日(木)に延期することとしました。この状況が続きますと、2月10日(木)もどうなるかわかりませんが、変更の際は、改めて連絡したいと思います。

今年度は、父母と教師の会の活動も縮小したり見直したりしましたが、昨年度に比べ、何とか進んでいるという状況です。

保護者の皆様には、常に子どもたちの活動を支えていただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。残り2ヶ月ちょっとですが、子どもたちの健全な成長のために、引き続き、御理解、御協力をお願いいたします。

## 1学年の食育講座、延期！

本日、棚倉町学校給食センター栄養教諭近内千由里先生をお迎えして実施するはずだった1学年の食育講座は、この状況下のため、延期することになりました。市内の小中学校で学級を越えた活動を控えることになったため、当面、学級単位での授業が続きます。この状況が緩和されない限り、学年の行事は実施できません。

今週24日(月)～28日(金)は、「全国学校給食週間」となっております。この週に食育講座をすることで、食に対する意識を深める絶好のチャンスでしたが、実施できず残念です。「学校給食週間」は、戦後の12月24日に給食が復活したため、それを祈念してつくったのですが、12月24日は冬休みに入ってしまうことから、1ヶ月後の1月24日から「学校給食週間」としました。この1週間、食に対する意識を深め、健康のすべての源が食であることなど「食の大切さ」を考え、給食だけでなく、家庭の食事のあり方も考える機会になればと考えます。御家庭でも、話題にしていいただければ幸いです。



本日の給食「ソースカツ丼とこづゆ」

## 「感染リスクの高い活動」の停止、とは？

今回、1月31日まで、部活動と「感染リスクの高い活動」の停止するということになっています。では、学校で言う「感染リスクの高い活動」と「その対策」とはどんな活動なのでしょう。以下に挙げておきますので、御確認ください。このような活動を行い、距離を保った活動を展開しております。

- グループ活動 … 机をつけずに離れた状態で、しかも短時間で話し合いをする。
- 対面する活動 … 理科の実験や体育の対面する運動などを停止し、理科は教室や別室で前を向いて授業をしたり、体育は個人毎の運動をしたりする。
- 接触がある活動… 体育等の接触がある活動は停止し、個人毎の活動を中心に行う。
- 会食を伴う活動… 調理実習は延期する。給食は、前を向き、黙食をする。
- 合唱や管楽器 … 延期し、その他の活動に切り替える。卒業式の式歌の練習は、大声を出さず、口ずさむ程度。

等

このような制約があるにもかかわらず、生徒の皆さんは真剣に授業に取り組んでいます。どうか、御理解、御協力をお願いいたします。